

令和3年度

比治山公園における  
にぎわいづくり推進業務の実施内容

## 1 企画の種類とその概要

企画種類	概要
ととのえる比治山	山の手入れをしっかりと学び、地域で山の整備を実践・推進していくプログラム。企業 CSR へのアプローチや地域住民を巻き込み、手入れを通じて比治山への愛着を深めていく。
あつ“たまる”比治山	冬の比治山公園を楽しむプログラム。社会性の高いプログラムに加え、たき火を中心としたアウトドアを身近に楽しむ企画を提供し、ワークショップ・外遊び・トークセッション・飲食などの多様なコンテンツの方々と参加者との創意工夫で構成される企画。
Park Session	ウィズコロナを意識した取組。通常のイベントよりも小規模のちょっと暮らしが豊かになるライフスタイルプログラムを、比治山公園全体を使って開催。多様なディレクターにより、幅広い利用者のニーズに対応。
たきびば比治山	地域住民や担い手になる方々との関係を育むためのコミュニケーションスペース。ウィズコロナを意識して、比治山公園で焚き火を囲んで緩やかに交流を行う。

## 2 実施状況

### (1) 本市が主催するイベント等について

日時	場所	タイトル・テーマ・内容	実施状況
令和3年10月23日(土) 7時30分～13時30分	比治山公園 三段公園	<b>【Park Session Day 2021.10】</b> テーマ:カラダとココロをととのえる。 内容:準備体操/ヨガ/ダンス/瞑想/ クッキング/あそびば/たきびば	参加者数:101人 大人65人 子ども36人
令和3年11月4日(木) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	<b>【たきびば比治山 #01】</b> 内容:たき火/語らい	参加者数:8人
令和3年11月7日(土) 9時～14時30分	比治山公園 三段公園	<b>【ととのえる比治山vol.8】</b> テーマ:変わる季節と変わらぬ柴刈り 内容:柴刈り/ランチ	参加者数:85人 大人71人 子ども14人
令和3年11月20日(土) 9時～14時30分	比治山公園 三段公園	<b>【Park Session Day 2021.11】</b> テーマ:“どうにかする力”を育み、新たな自分に出会う。 内容:自然観察/かけっこ/防災/ウォーキングフットボール/野外美術/ セルフランチ/あそびば/たきびば	参加者数:100人 大人66人 子ども34人

日時	場所	タイトル・テーマ・内容	実施状況
令和3年12月2日(木) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #02】 内容:たき火／語らい	参加者数:11人
令和3年12月4日(土) 10時～15時	比治山公園 御便殿広場	【あつ“たまる”比治山2021】 テーマ:思わぬ出会いと語らいと 内容:スポーツGOMI拾い／たきびば／あそびば／かたりば／Park Session／あつたかブース／しぜんとひろしまブース／しぜんとひろしま SATOYAMA ブース／そと道具市／ほっこりタイム	参加者数:614人
令和3年12月4日(土) 17時～21時	比治山公園 御便殿広場	【たき火ソーシャルアウトドアナイト】 内容:たき火／出店ブース／音楽／映像	参加者数:70人
令和3年12月5日(日) 10時～15時	比治山公園 御便殿広場	【あつ“たまる”比治山2021】 テーマ:思わぬ出会いと語らいと 内容:ウォーキングフットボール／たきびば／あそびば／かたりば／Park Session／あつたかブース／しぜんとひろしまブース／しぜんとひろしま SATOYAMA ブース／そと道具市／ほっこりタイム	参加者数:955人
令和4年1月6日(木) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #03】 内容:たき火／語らい	参加者数:4人
令和4年2月3日(木) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #04】 内容:たき火／語らい	参加者数:11人
令和4年2月5日(土) 9時～14時30分	比治山公園 三段公園	【ととのえる比治山vol.9】 テーマ:自然との対話で学ぶ、生きる智恵 内容:柴刈り／ランチ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
令和4年3月3日(木) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #05】 内容:たき火／語らい	参加者数:7人

## (2) 地域住民や活動団体等への働き掛け

実施企画	働き掛けの主な取組	狙いと効果
ととのえる 比治山	企業や団体への参画の呼び掛け	継続的に取り組んでいただける企業に加え、新たな参画を促すため、これまでよりも幅広い方々にお声がけを行なった。

実施企画	働き掛けの主な取組	狙いと効果
	ランチへ地元の協力要請	地元の飲食店や地元のボランティア団体の協力を得てランチを実施。評判も良く、比治山周辺の活動を知っていただくことにつながった。
	柴刈りの場所の選定の協議	区役所との情報共有に加え、比治山で保育活動をされている方々やボランティア団体と協議し、要望を加味して場所の選定や内容を定めることで、コミュニケーションを図った。
Park Session	地元の方々の取り組みのプログラム化促進	大学院生との取り組み、地元の寺院との取り組み、地元飲食店との焼き火クッキング、地元のアトリエを構える方との取り組みなど前年度より地元周辺の方々の取り組みをプログラムに採用を行なった。
	あそびばの醸成	プレーパークの可能性を模索するため、みやうち冒険あそび場の会の方々にサポートいただき実施。それに加え、地元ボランティア団体のシニアの方々、地元で子育てを行う方々も巻き込み、今後の醸成を意図して企画。あっ“たまる”比治山へのサポートにもつながった。
	ウォーキングフットボールの採用	比治山周辺の飲食店オーナーと対話をする中でウォーキングフットボールの話題が盛り上がり、あっ“たまる”比治山含め実施させていただいた。地域の方々の活動に耳を傾ける大切さを感じた。
	コラボレーションプログラムの企画	新たな価値づくりを促進することで、比治山の可能性を引き出すことを目的として実施。防災セッションのプログラムは、防災実践者／企業／企業のコラボレーションで実施し、あっ“たまる”比治山の活動へもつながった。
あっ“たまる”比治山	比治山周辺を中心としたサポートスタッフの募集	小学校で働く方やお店や大学院生など比治山周辺で活動をされている方々を中心にサポートスタッフを募ることができ、みなさんの想いが注がれるのを感じた。
	しぜんとひろしまブース しぜんとひろしまSATOYAMAブース 地域との連携	アウトドア系の方々を中心に引き続き協力いただき、比治山＝アーバンアウトドアの認知が深まった。 今回はさらに中山間地域の方々にも参画いただき、里と街のハブとしての比治山の活用法を模索できた。
	あったかブースを用いての 新たなアプローチ	地元団体の出店や地元周辺の飲食店の参加、中山間地域の食材やこだわりのドリンクの展開、企業同士のコラボでの新たな発見などさまざまなアプローチができた。

実施企画	働き掛けの主な取組	狙いと効果
	かたりばを使つての演出	「アーバンアウトドア」「ソーシャルアウトドア」の2つのテーマで比治山に留まらない可能性をゲストとの対話を通じて演出できた。
たきびば 比治山	緩やかな打合せの場	比治山に少し興味を持っている方々を招くことで今後につながる打合せを行うことができた。
	地元の方々との偶発的交流	犬の散歩などで比治山公園にいらっしゃる方々とたき火をきっかけに対話を行うことで、新たな気づきやつながりを得られた。
その他	植樹された桜の桜守	地元団体が植樹をされている桜に関して、桜守の活動をされている方を紹介。桜の名所としての比治山の活性化につなげていきたい。

### (3) 戦略的かつ効果的な広報周知活動

#### 《イベント等への集客及び取組の周知を図るための基本的な考え方》

地域住民や活動団体等への働き掛けを通じ、信頼関係を構築した上での緩やかな運営コミュニティを醸成し、そこを基点にして口コミやシェアなど情報発信を促すこととした。

その上で、下記の点に重点を置き展開した。

- 比治山周辺の町内会に対して、連合町内会会長を通じてイベント情報フライヤーを配布することができた。
- 子どもを持つ家族世帯に重点的にアプローチするため、比治山周辺の中学校・小学校・幼稚園・保育園・公民館にイベントごとに周りフライヤー配布を行なった。
- また、基点になりそうな地域の飲食店・美容室などへ新たにアプローチも行なった。その際に今後イベント協力いただく話なども出て、次につながる展開となった。
- 運営団体が中心となって、WEB ページによるイベントの案内や開催後のレポートの掲載、また Facebook ページや Instagram などの SNS による、イベント案内やイベントの様子を発信した。さらに、運営団体以外の当日スタッフやイベント出店者や参加者などによる SNS での発信が盛んに行われるように、イベント出店者の個別 web ページを作るなど配慮を行なった。

### (4) 新型コロナウイルス感染症防止策

#### 《基本的な考え方》

募集時より、参加者にマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保など、基本的な新型コロナウイルス感染防止策を講ずるよう、周知を行った。

また、参加前の一定期間、体温計測、体調状況の把握を行ってもらい、体調チェックリストの提出を必須とし、参加に当たっては、接触確認アプリのインストールを促した。

なお、イベント受付において連絡先を取得し、イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をするよう義務付けた。(使用した資料は、別添資料②を参照)

### 3 実施内容

#### (1) Park Session Day 2021.10 “カラダとココロをととのえる。”

日程	令和3年10月23日(土) 7時30分～13時30分
会場	(集合・解散場所)比治山公園・三段公園
参加費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・one day ticket: 大人1000円、子ども500円、幼児free</li> <li>・ホットサンド体験: 800円/1枚</li> <li>・トンカル 特製ランチプレート:1000円、ドリンク:300円</li> <li>・あそびば/たきびば: free</li> </ul>

#### ◆ 詳細

Session名	〈準備体操〉	〈ヨガ〉	〈ダンス〉
時間	7時30分～8時30分	9時～10時	10時～11時
参加者数	大人9人	大人6人	大人9人 子ども5人
ディレクター	金田和輝 (理学療法士)	MOMOE (出張ヨガインストラクター)	玖島雅子 (ダンスアーティスト)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操の前後での柔軟性、姿勢・動作チェック</li> <li>・深呼吸、脊柱柔軟体操、股関節・肩甲骨のメニュー</li> </ul>	・ヨガレッスン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森の音を聴いてみよう～森の音ダンス～</li> <li>・森を探検～森に落ちている木を探してそれをマイ楽器にする～</li> <li>・森の音楽隊を結成～簡単な音のルールを作る～</li> <li>・森の音楽隊の音色に導かれて踊る～遊ぶダンス～</li> </ul>

〈瞑想〉	〈たき火クッキング〉	〈あそびば比治山〉	〈たきびば比治山〉
11時～11時30分	13時～13時30分	10時～13時	10時～13時
大人8人 子ども1人	大人10人 子ども10人	大人32人 子ども30人	大人34人 子ども29人

<p>亀尾泰弘 (真言宗多聞院副住職)</p>	<p>佐藤涉 (TONQAL トンカル)</p>	<p>寺本光児 (みやうち冒険あそび場の会) 梅田憲夫 (段原地区まちづくり協議会)</p>	<p>SATOMACHI with TONQAL</p>
<p>・真言宗に伝わる密教の瞑 想法「阿息観」とその作法 の説明 ・瞑想</p>	<p>・デザートホットサンドづくり</p>	<p>・自分の責任で自由にあそ ぶ！</p>	<p>・たき火を囲んでおしゃべ り</p>

#### ◆ 参加者アンケートよりフリーアンサー抜粋

<p>Q3 どんどころが楽しかったですか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 天気も良く、風の音や風の心地よさ、鳥の声を聞きながら身を委ねることができ、とてもよかったです(瞑想)</li> <li>● お天気にも恵まれ、木々に囲まれ土の上でたき火ができたこと。</li> <li>● 子どもを見守るだけでなく、子どもに教えられることもあり、こちらの学びにもなりました。</li> <li>● はじめての体験で新しい発見・気づきがたくさんでした。</li> <li>● たき火でマシュマロ食べたのがおいしかったです。</li> </ul>
<p>Q8 イベントで改善した方が良いと思うことがあれば。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「これから〇〇がはじまりますよ」という声掛けが無くて、時間になったけれど、、、となりました。初めての人にもわかりやすい方がうれしいです。</li> <li>● 大人が遊べるイベントがもっとあればいいと思います。</li> <li>● 持ち込んだ食材を自由にたき火で焼くことができたならよかった。子どもにとっては焼き芋はやはりとてもうれしいと思うので。</li> </ul>
<p>Q9 本日の感想を自由に書いてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● とても貴重な機会をありがとうございました！！</li> <li>● リフレッシュできました！！</li> <li>● 比治山は何度も行ったことがあるのですが、今日の会場は知りませんでした。子どもも大喜びで楽しかった。</li> <li>● 自由になんでもさせてみるというコンセプトがとても魅力的でした。</li> <li>● とても素敵な休日になりました。ありがとうございました。</li> </ul>

#### ◆ 総括

<p>〈会場について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 三段公園の活用。園路を車が走らないため、利用する上で安心感があった。また自然に囲まれて過ごせるので想像以上によかった。一方、トイレが離れている点、水回りが無い点はトンネル上スペースと同じく難点。</li> <li>● 会場レイアウト 受付の方法、場所など再考の余地あり。</li> </ul> <p>〈運営について〉</p>
---

- 運営スタッフですべてを負わずディレクターに任せられたのは良かった。任せられるプログラムがあると運営側の負担が減り、実施・継続しやすくなる。
- たきびば、薪置き場に火をつける方がいて、安全面も考えて有料にした方が良かった(次回 200 円徴収)。位置なども常にスタッフの目の届く範囲が望ましい。
- プログラムが同時多発で進み、受付のオペレーションが難しかった。お金を払った人とそうでない人との区別やリストバンドを見せてもらう流れなど、改善の余地がある。
- 準備体操のディレクターの金田さんが広島大学院ということもあり、学生とのつながりが生まれたのは収穫。
- 学生スタッフは、「参加者に近いスタッフ」という感じで、子どもへの対応、お茶出しなど動きが良く素晴らしかった。ホストとゲストの境を曖昧にしていけると良いと感じた。

〈プログラムについて〉

- 準備体操: 朝から体もほぐれ、気持ちがよくなりとてもよかった。みんながやりやすいラジオ体操と組み合わせることで効果が発揮されそう。定番化するとよい(11月のParkSessionDayでも取り入れる)。
- ヨガ: タープ、たき火の煙、一列に並んでのヨガ、が一枚の写真におさまりとても絵になっていた。ディレクターのMOMOEさんに任せきりにできるのもありがたい。
- ダンス: ダンスだけでなく、ダンスまでに公園内のものを利用して環境になじませていく過程(森のなかを散策、自由に木の枝を手取る、音を鳴らす)が楽しく、よかった。公園でやる意味がとても高まる。また、先生のキャラクターが最高だった。
- 瞑想: 天井のない場所で瞑想するのがとてもよかつたらしく、ディレクターの亀尾さんにとっても一般人相手にするのが初の試みで、とてもよかつたとの感想があった。地元エリアの大事な関係者でもあり、マインドフルネスにつながるのも、もっと日常的なプログラムとして今後も継続的に実施してほしい。
- あそびば: 寺本さんという新たな仲間を惹きつけることができ、比治山の可能性を体験できてよかった。プログラムに参加の方がもっと遊び場も楽しむ時間的余白があると良さそうだと感じた。
- たきびば: 管理が難しい。今回は大学院生の二人や香川さんが面倒を見てくださって助かった。
- お昼ごはん: 温かいごはんが食べられるのが良かった。また、トンカルさんのランチは美味しくて好評だった。地元のお店も喜ぶし、参加者も満足する良い関係をつくれた。ホットサンドのワークショップなど食べる系のワークショップは保健所の兼ね合いもあるが、誰でも興味を持ちやすく可能性を大いに感じた。

(2) たきびば比治山 #01

日時	令和3年11月4日(木) 11時~14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	-
参加者数	大人8人
内容	・地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ



総括	
●	直前に地元小学校にフライヤーを配布したこともあり、フライヤーを見て参加いただいた方がおり、趣旨に共感いただき、あっ“たまる”比治山のサポートをしていただききっかけとなった。
●	公園で散歩する方との交流の機会にもなり、蔵元の方との出会いがあった。
●	テレワークなど、比較的自分で仕事をコントロールしやすく同じ場所にいなくてもよい仕事スタイルの場合に、遊びに来たり、気分転換で来やすいことがわかった。コロナ禍でのリモートワークの方の参加あり。
●	昼休みの間にお越しいただくケースも。広島市現代美術館のスタッフの方々など。
●	あっ“たまる”比治山への打合せも兼ねて、大和重工の方などにもお越しいただいた。

### (3) ととのえる比治山 vol. 8 “変わる季節と変わらぬ柴刈り”

日時	令和3年11月7日(日) 9時～15時
会場	比治山公園・三段公園
参加費	200円
参加者数	参加者数:85人 大人71人 子ども14人
協力	NPO法人ひろしま人と樹の会、林業舎 雨と森、ボランティア段原、TONQAL
ゲスト	NPO法人ひろしま人と樹の会、林業舎 雨と森
当日の流れ	8:30～ 受付開始   比治山公園 三段公園の上のスペース 9:00～ 開会式 オリエンテーション 9:30～ 午前の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 11:00～ 午前の部作業終了→振り返り 11:30～ 昼休憩・ランチ 12:30～ 午後の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 14:30～ 午前の部作業終了→振り返り&後片付け 15:00 解散

#### ◆ 総括

〈運営について〉	
●	最初に、段取りやレイアウトを細かく確認したのは、スムーズな進行につながった。
●	薪づくりで、枝をとった方がいいのかどうかとか、手間をかけるところ、かけないところが明確だったり、サンプルがあるとみんなが作業しやすかったのかもしれない。
●	手ノコ以外に、野バラに対処するためのハサミも必要だった。
●	道路に落ちた葉や枝を集めるための、大きな熊手や竹帚などの道具があった方がよかった。
●	薪にしない枝を運ぶ方法の検討。枝をチェーンソーで細切れにする作業は今後も必要。
●	きちんと作業のビフォーアフターを意識して写真を撮影しておくべきだった。

- 大人数の時、前で話す人の声が、通りがよくない場合もあり聞こえづらいので、拡声器があった方がよい。
- 薪の置き場があればいいと改めて感じた。薪置き場は欲しい。他の自治体の事例を探し、検討。

〈プログラムについて〉

- 関わった全員が、達成感を感じられる一日になった。
- 自然とはじまったラジオ体操が参加者の一体感も生まれてよかった。ラジオ体操隊長を参加者の中から募るなどの工夫があると良いかもしれない。
- 企業チームも自然な会話があり、社内コミュニケーションとして良いと思う。企業への案内を増やしていきたい。
- 大きく切り開いていく工程と、伐採した枝を薪にしていく工程の人数・時間のバランスは要検討。藪を切り開くのは良いがそれを裁くのが大変。野薔薇など刺さる植物も多く、重ねた枝をどう細かくするかなど、細かいが重要な作業なので伐採後の時間をもっと取る必要がある。伐採後の処理をいかに楽しくできるようにするか、ゲーム化するなどの工夫を検討したい。

〈その他〉

- ・地元の方は、溝の上の土や水路への葉っぱの溜まっているのが気になっていることがわかった。
- ・道具を簡単に借りれるのであれば自分たちでやりたい、という地元の声を伺った。
- ・今後の企画案：スポーツ柴刈り「スポしば」 切り出しとまとめをチーム戦で戦う 森林税の活用など。

#### (4) Park Session Day 2021.11 “「どうにかする力」を育み、新たな自分に出会う。”

日程	令和3年11月20日(土) 9時～14時30分
会場	(集合・解散場所)比治山公園・三段公園
参加費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・one day ticket: 大人1000円、子ども500円、幼児free(保険料含む)</li> <li>・Session03 ランチ代 : 500円/人</li> <li>・無印良品 セルフ湯煎ランチ: 500円/人</li> <li>・あそびば: free</li> <li>・たきびば: 200円(保険料含む)</li> </ul>

#### ◆ 詳細

Session名	〈自然観察〉	〈かけっこ〉	〈防災〉
時間	9時～9時50分	10時～10時50分	10時～12時
参加者数	大人20人、子ども18人	大人17人、子ども17人	大人9人、子ども8人
ディレクター	上田康二 (広島自然観察会)	宮本 和夫 (かけっこスクール)	河野 宏樹 (RQ 広島) 〈協力企業〉 大和重工株式会社 無印良品
内容	・生き物観察会	・ストレッチ／運動遊び／かけっこメニュー／鬼ごっこ ・ストレッチしながら振り返り	・オリエンテーション・活動の狙い・役回りの確認・心構え ・火おこしチャレンジ 3つのレベルから選択し挑戦

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・五右衛門風呂のかまどに火を移動</li> <li>・振り返りと防災に関する話</li> </ul>
--	--	--	---

〈ウォーキング フットボール〉	〈野外美術〉	〈セルフランチ〉	〈あそびば 比治山〉	〈たきびば 比治山〉
11時～12時	13時30分～14時30分	11時30分～13時	10時～14時	10時～14時
大人11人、子ども11人	大人13人、子ども11人	68人	大人34人、子ども32人	大人21人、子ども18人
松本由香 (アフィーレ広島) 代表)	石原 悠一 (アーティスト)		寺本光児 (みやうち冒険あそび場の会) 梅田憲夫 (段原地区まちづくり協議会)	SATOMACHI
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション・ウォーミングアップ</li> <li>・ゲーム&amp;リフレクション[プレイヤーで振り返り]</li> <li>・全体振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画板と画用紙、鉛筆もしくはクレヨン等の画材を持って作品を制作。場所や題材は自由。</li> <li>・絵を描いた後、自分が何を感じながら絵を描いたかを発表し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で無印良品のカレーなどをセルフで湯煎して食べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の責任で自由にあそぶ！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たき火を囲んでおしゃべり</li> </ul>

◆ 参加者アンケートよりフリーアンサー抜粋(集計資料は、別添資料③-2を参照)

Q3 どんなところが楽しかったですか？
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外で食べたり、体を動かすこと。ベーゴマ、けん玉、木工あそび。</li> <li>● 自然の中で好きに遊べたのがよかった。のんびりしたところ。</li> <li>● 生き物さがして普段気がつかない視点の話や、かけっこでの身体の使い方が聞けてよかった。</li> <li>● 複数のプログラムに参加でき、色々な体験ができること</li> <li>● 火を使う機会は少ないので子どもにとってよい経験になった</li> <li>● みんなでがんばって火を起しているところが素敵でした。協力が大事でした。</li> <li>● たき火にあたれるところ。子どもはハンモックやブランコ</li> <li>● 子どもたちが、マッチで火をつけるなど新しい挑戦に怖がりながらも勇気を出している姿にぐっときました。</li> <li>● 初めて出会う子どもたち、大人たちが協力しあっている姿を見るのがほほえましかった。</li> <li>● 火起こし。子どもより楽しんでしまった。</li> </ul>
Q6 やりたいプログラムがあれば教えてください？

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幼児でも楽しめること</li> <li>● 木からカトラリーをつくる。しめなわ作り</li> <li>● 大人向けの季節のワークショップ(クリスマスリースとか)、野外ヨガなど</li> <li>● くんせい、炭焼きコーヒー</li> <li>● 虫取り</li> <li>● 大人向けのランニング教室</li> <li>● たき火で焼き芋、焼きカボチャ、焼きジャガイモなど。火に放りこんでみたい。</li> <li>● 今回は湯煎でしたが、羽釜のごはんも薪で炊いてみたいです。</li> <li>● 足湯で入浴しながら語らう</li> </ul>
Q8 イベントで改善した方が良いと思うことがあれば。
<ul style="list-style-type: none"> <li>● カレー皿は深い方が子どもがこぼさず食べれるので良いと思います。</li> <li>● ランチなどの案内ができるとよかったです。</li> </ul>
Q9 本日の感想を自由に書いてください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもたちがのびのびとても楽しそうでした</li> <li>● 思ったより子どもが楽しんでくれたのでよかったです。</li> <li>● どの先生も子どもに興味がある形で教えてくださったので良かった。</li> <li>● このくらいゆっくりできたのが心地良いです。主催者の方はイベントの企画・運営大変だと思います。ありがとうございます。</li> <li>● 気候も良く、最高でした。リフレッシュできます。</li> <li>● 子どもが自然と触れる機会になりとても良いイベントでした。</li> </ul>

◆ 参加アンケート詳細(防災セッション)

◇今日の達成感 なぜそう思ったのか
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温かくておいしいご飯が食べられたから。マッチで火をつけることができたから。みかんが美味しかった。</li> <li>● いつもはガスで簡単に火をつけてしまうけど、火を起こせた体験がよかった。「火種が消えそうところに風をおくと火がうわっとつく」その瞬間にチームで歓声があがりました。それがとてもおもしろく、一体感を生みました。</li> <li>● マッチ5本で火を起こせたから。</li> <li>● みんなで楽しく活動できたから。</li> <li>● いちばんさいごにカレーがいちばんおいしかったから。マッチをはじめて火がついたから。</li> </ul>
◇今回の防災セッション中に考えたことや、感じたこと

- ゲーム感覚(どのチームが一番早く食べられるか/火をつけられるか)で楽しめたので良かったです。木でも火がつかないものもあり、難しかったです。
- 子どもと一緒に体験できること。ちょっと普段ではあぶないよ、難しいよとさせられないことを、このワークでは他の大人もいたので、安心してTryさせられました。
- 防災という観点ではあまり考えたりしませんでした。たき火、火起こしの体験ができてよかったです。
- 実際に手をつけて活動することがとても楽しいです。
- 火をおこしたりカレーがつくるのがたいへんだとわかりました。

## ◆ 総括

### 〈運営について〉

- 生き物さがし、かけっこ、絵画、プレイパークなどディレクターとの関係性も出来ており、安心して任せられる
- ぎゅっとしたレイアウトが良い。真ん中にたき火を置くなど、全体のレイアウトがなんとなく決まり、今後の計画を立てやすくなった。
- かけっこスクールは、もう少し長い距離を走れるようにした方がよかった。
- ウォーキングフットボールは初の試みだったが、関係者も多く関わってもらえ、スムーズにできたと思われる。あったまる比治山など今後に向け、いろんな人に参加してもらうにはどうすればいいかとか、ボールが転がっていったたき火やプレイパークの邪魔にならないようにするにはどうすればいいかなどの課題も見えた。
- 薪が足りなくなるので多めに用意しなくてはならない。また余分に用意していたカレーがなぜか足りなくなった。
- 三段公園から離れるプログラムの場合は、誰かスタッフが同行した方がよい。タイムキープや状況把握しやすくないと他のプログラムに影響がでる場合もあり得る。移動の導線が重なり、坂道ダッシュをしている部活動中の人たちには少し迷惑だったかもしれない。
- 比治山下公園で野球をする方々の駐車場スペースであることも判明。事前に告知をしておくなど普段使っている方との共存を考えないといけない。
- 駐車場からの案内が難しかった。区役所に申請して案内板を今後設置すると良い。

### 〈プログラムについて〉

- 火起こしやのこぎりなどは、子どもの興味を引きやすい。そこを入口にしたプログラムづくりは、今後にも参考になる。多世代が参加できる流れは面白い。
- 毎回同じプログラムでも良いかもしれない。
- 「あそびば×たきびば」だけの日やたき火クッキングの日があってもいいかもしれない。
- 当日は天気もよく、何もせずにそこにいるだけで気持ちよかった。ポップアップテントコーナーを用意したり、自分のアウトドアチェアを持って来てもらっていいよとアナウンスしておくのもいいかもしれない。
- 全体通じてプログラムがつめつめだった気がする。もう少し「間」の時間を楽しめるといいかも。
- 準備体操:急遽早朝のプログラムとして実施した。準備している時のちょっとした時間つなぎにもなり良い。アウトドアでおすすめのストレッチをいくつかピックアップして紹介するのもいいかもしれない。

- 生き物探し:ディレクターの上田さん自身が楽しそうで参加している側も楽しくなる。次のプログラムがあり途中で終了したので、プログラムの時間、組み立ては要検討。ただ、ディレクターの上田さんが終わった後もいてくださったおかげで子供たちが見つけた虫を見せに行けたのがよかった。上田さんコーナーを設置すると良い。
- かけこスクール:いろんな生き物の真似をするのはやはり盛り上がる。動く走る子どもは写真映えも良く、広報的にも最高。防災セッションのためスペースが少し狭かった。
- 防災セッション:テーマ通り、当日にどうにかする力が試された。かまどんと五右衛門風呂が並ぶ姿は圧巻。またゲーム形式・チーム戦で競うのは盛り上がり、見知らぬ人同士でのチーム戦もいろんな様子が伺えてよかった。お湯が沸かないのではという演出もよかった。
- お昼ごはん:あったまる比治山でのご飯×カレーを意識してのトライアルランチ。自分達で湯煎して作るのはよかった。外で食べると本当においしく感じられる。
- ウォーキングフットボール:スペースが狭かったが楽しそうでとてもよかった。参加している子供たちの変化が面白い。ルールがいまいち分かっていない1試合目のあと、チーム内で対話しての2試合目、すぐボールが回るようになって驚いた。話し合ってルールを自分たちで決めていくというプロセスがとても良かった。でも子どもは普通にサッカーしたいかも、とも思った。
- 野外美術:大人参加もありよかった。特に大人こそやるべきかも。せつかくなので額装をしたり、みんなの作品を展示できるようなことも楽しいかもしれない。
- あそびば:前回に続き、引き続き工夫をしてくださってよかった。次は地元の人を巻き込む工夫を入れたい。

## (5) たきびば比治山 #02

日時	令和3年12月2日(木) 11時~14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	-
参加者数	大人11人
内容	・地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ

総括
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後のことについてあれこれ語り合う場となった。</li> <li>● BEAMS 広島の方や三越の方などゆるやかな打合せの場となった。</li> <li>● あっ“たまる”比治山の直前ということもあり、新たなタープの張り方の練習やレイアウトの最終確認などもその場に居合わせた方々とさまざまな視点で行うことができた。</li> </ul>

## (6) あっ“たまる”比治山 2021 ~思わぬ出会いと語らいと~

日時	令和3年12月4日(土)、5日(日) 10時~15時(両日ともに)
----	-----------------------------------

会場	比治山公園御便殿広場
参加費	無料 各ワークショップや各ブースでの飲食などは別途
参加者数	4日(土):684名 5日(日):955名
協力	OUTDOOR SAVAGE、安芸高田市観光協会、遊び場「タコゲーム」、アフィーレ広島、APORITO 広島店、株式会社石見麦酒、上田康二、株式会社エージェンツゼロ、おかもと農園、かけっこスクール、賀茂泉酒造、カルビー株式会社 Calbee Future Labo、CARLOS、北川 麦彦、キムラミチタ、株式会社キャンプドアーズ、株式会社ゴールドウイン、サゴタニ牧場、庄原 DMO、SEIRA SKIN FOOD STAND.、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ、大和重工株式会社、竹下充、段原キッズクラブ、段原地区町づくり協議会、一般社団法人地域商社あきおた、TONQAL、庭能花園、野塾、野良道具製作所、P-BERRY、広島環境サポーターネットワーク、広島自然観察会、広島市現代美術館、広島市まんが図書館、NPO 法人ひろしまジン大学、BINGO BBQ 協会、株式会社 Forema、FROM EATS、ボランティアだんばら、みやうち冒険あそび場の会、無印良品、山口ようこ、ヤマノイ株式会社、湯来交流体験センター、ワンダフル商店 幅屋(五十音順)
当日のプログラム	<p><b>01   第4回スポ GOMI in 比治山 12/4(土)のみ開催</b></p> <p><b>02   第1回ウォーキングフットボール in 比治山 12/5(日)のみ開催</b></p> <p><b>03   たき火 DayCamp</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 焼き芋 director: BINGO BBQ 協会 協力: ヤマノイ、おかもと農園</li> </ul> <p><b>04   Park Session</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● たき火ワークショップ〈予約不要〉 director: OUTDOOR SAVAGE</li> <li>● たき火ワークショップ〈予約不要〉 director: APORITO 広島</li> <li>● 冬の自然探しく当日会場受付 director: 上田康二</li> <li>● 五右衛門風呂手湯／かまどご飯炊き〈当日会場受付〉 director: 大和重工株式会社</li> <li>● ハンモック体験〈当日会場受付〉 director: 一般社団法人地域商社あきおた</li> <li>● ピザ焼き体験〈当日会場受付〉 director: TONQAL</li> <li>● 花炭づくり〈当日会場受付〉 director: 広島環境サポーターネットワーク</li> <li>● 木かげで読書〈予約不要〉 協力: 広島市まんが図書館</li> <li>● アウトドア料理ワークショップ〈当日会場受付〉 director: 山口ようこ</li> <li>● クリスマスリースづくり、ゴム鉄砲づくり〈当日会場受付〉 director: 湯来交流体験センター</li> </ul> <p><b>05   あったかブース</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 〈OUTDOOR SAVAGE〉チャイ、コーヒー</li> <li>● 〈石見麦酒〉クラフトビール、果実酒、リキュール、野菜スープ</li> <li>● 〈CARLOS〉炭火肉、牡蠣チャウダーwith しまのぱん souda!</li> <li>● 〈燗酒処賀茂泉酒〉熱燗</li> <li>● 〈SEIRA SKIN FOOD STAND.〉ビーガンドーナッツ、ホットチョコレート</li> <li>● 〈サゴタニ牧場〉ホットハニーミルク</li> <li>● 〈SATOMACHI〉焼き芋、焼き焼きセット、しまのぱん souda!のパン</li> <li>● 〈庄原 DMO〉里山おでん、イノシウインナー</li> <li>● 〈段原キッズクラブ〉甘酒、いか焼き、焼き魚</li> <li>● 〈一般社団法人地域商社あきおた〉猪汁</li> <li>● 〈TONQAL〉コーヒー、自家製ホットレモネード</li> </ul>

- 〈野塾〉お好み焼き
- 〈P-BERRY〉カフェインレスコーヒー
- 〈FROM EATS〉オーガニックハーブティー
- 〈ボランティア段原〉おぜんざい
- 〈無印良品〉湯煎カレー with かまどご飯、ソフトドリンク
- 〈ワンダフル商店 幅屋〉うどん

## 06 | しぜんとひろしまブース

- 〈OUTDOOR SAVAGE〉アウトドアのギアの紹介
- 〈APORITO 広島〉「ソト遊び」のいろいろなアイテムを紹介
- 〈北川麦彦(満願寺窯)〉陶器の紹介
- 〈Campdoors〉アウトドア用品展示・販売
- 〈大和重工〉移動式五右衛門風呂での手湯体験、かまどでご飯炊き体験
- 〈野塾〉アウトドアチーム野塾ならではのアウトドアスタイルを紹介
- 〈Forema〉ジビエペットフードの販売
- 〈FROM EATS〉マルシェ
- 〈Maki 式薪ストーブ〉薪ストーブやロケットストーブなどの体験
- 〈無印良品〉FOOD&DRINK の販売
- 〈ペレットストーブ屋・ヤマノイ(株)〉ペレットストーブなどの体感会

## 07 | しぜんとひろしま SATOYAMA ブース

- 〈安芸高田市観光協会〉観光 PR、Maki 式薪ストーブの紹介
- 〈庄原 DMO〉観光 PR、FOOD 提供
- 〈一般社団法人地域商社あきおた〉観光 PR、FOOD 提供、Park Session 提供
- 〈湯来交流体験センター〉観光 PR、Park Session 提供

## 08 | アウトドアの蚤の市“そと道具市”

### 09 | あそびば

- あそびば比治山〈予約不要〉 director: 寺本光児(みやうち冒険あそび場の会)
- あそびば比治山〈予約不要〉 director: 黒木健太郎(遊び場「タコゲーム」)
- 火起こし道場〈当日会場受付〉 director: 黒木健太郎(遊び場「タコゲーム」)
- 迷路ゲーム〈当日会場受付〉 director: 黒木健太郎(遊び場「タコゲーム」)

### 10 | たきびば

- たき火を囲んでのおしゃべり〈予約不要〉

### 11 | かたりば

- 聞き手: キムラミチタ・和田徳之
- 12/4(土)トークテーマ  
「アーバンアウトドア -都市部の公園におけるアウトドアのあり方-」  
〈ゲスト〉  
・竹下充(『GO OUT』統括プロデューサー)  
・森光(株式会社ゴールドウイン常務執行役員 事業本部長)



	<p>・田中彰(株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE事業統括本部販売本部 西日本エリア2チーム リーダー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 12/5(日)トークテーマ 「ソーシャルアウトドア -アウトドアを通じた地域とのつながり-」 〈ゲスト〉</li> <li>・田中宏典(大和重工株式会社 代表取締役社長)</li> <li>・高弘綾子(株式会社良品計画 営業本部広島事業部長)</li> </ul> <p><b>12   ほっこりタイム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● たき火を囲み焼き芋をおいしくいただく</li> </ul>
--	---

◆ **参加者アンケートよりフリーアンサー抜粋**(集計資料は、別添資料③-3を参照)

Q4プログラムの どんなところが楽しかったですか？
<p><b>#たき火 #会話</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 近場で焚き火を囲んでみんなが楽しむところに心があつたまりました。2歳の息子にはじめての焚き火で焼く体験をしてあげれて嬉しかったです！ご飯も地ビールも美味しくて、楽しかったです！</li> <li>● のんびり焚き火であつたまれた。初めて会う人たちと、焚き火を囲んで話げできた。</li> <li>● 焚き火にあたりながら、食事をしたり、焼きながら食べることが、大人も子どもも楽しめました！</li> <li>● 焚き火を囲んで過ごすだけで心も体もあつたまりワクワクしました。大人も子どもも楽しめるイベントが多く家族皆で楽しく参加できました。子供達が一生懸命ゴミを集める姿を見て感動しました!!</li> <li>● たくさんの人たちと交流したこと。子どもたちが楽しそうだったこと。保護者がうれしそうだったこと。</li> <li>● 友達とゆっくり話す時間が出来た</li> <li>● 色々な焚き火台を見本市的に見れた点</li> </ul> <p><b>#スポGOMI</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ゴミ拾い前の家族会議と、自己責任で木材などを使って遊ぶこと</li> <li>● ゴミが宝物に見え、探すのが楽しかった。子どもが張り切って拾っていて、良い体験ができた。</li> <li>● じいちゃんと孫のごみ拾いしながらの会話や、ノコギリの使い方などをワイワイ話しながらしている2人の交流が微笑ましかったです。</li> <li>● ゴミ拾いをスポーツにしているとは今回初めて知った。競技として楽しめるのが面白いと思った。</li> <li>● ごみ拾いに景品が出ること</li> <li>● 景品が豪華すぎてゴミが宝に見えました！</li> <li>● スポゴミは、アニメ(おさるのジョージ)と違ってゴミを探すのが大変だったけど、アニメの世界を体験できて、とても楽しかったです。子供たちは、全体のゴミの量を聞いただけではゴミの量が想像できなかったみたいで、「アニメと違って全然ゴミがなかったね」という感想を聞いて、少し残念な気持ちになりました。みんなが集めたゴミが見れる場所があつたら、よかつたかもしれません。</li> <li>● スポーツゴミ拾いはゴミが宝に見えてきて子供と一緒に宝探しをしてる様でとても楽しかったです！</li> </ul>

## **#焼き芋**

- 焼き芋を食べたり、漫画を読んだり。ゆったりのんびり子供と過ごせました。子供も楽しかったようで、来年は2days参加したいと思います。ありがとうございました!
- 焼き芋は鉄板だと思います。落ち葉を一度にかけるのは見応えがありました。
- ぜんぶ楽しくて帰りたくなかったのですが、焼き芋が信じられないくらい美味しかったです。まわりの皆さん普通に食べていましたが、いつもあんな美味しい物食べてるんですかね?スタンダード芋がこれなのか?と。
- 1.焼き芋が美味しかった。2.友だちと遊んだこと。3.親子遊び

## **#あそび #体験**

- のほほんと楽しめた。知らない方なのになぜかお互いにすんなりお話できた。子供も遊具がないのに遊びに夢中で、帰りたがらなかった
- したことのない体験を親子ででき、子供も楽しかった!またしたい!とのことでした。
- こども4歳が言っていたのはサッカーでパスがもらえたり優しくされたことと焼き芋、手湯にずっとつかって、焚き火に小枝を入れること。公園の後方で崖登りとか走ったこと。わたしの一番はこどもと焚き火のところでマシュマロ焼いたり小枝入れたりの火遊びできたこととおいしい焼き芋!!
- 火おこし体験に子どもと参加して、子どもは初めてマッチ、ライターで火をつけることができました。わたしも初めてファイヤースターターで火を起すことができたところが楽しかったです。
- 日頃、火を起こせる場所がないので、良い経験になりました。やっと火がついた時の子供の顔が良かったです。
- これしか参加してないのですが、雰囲気良かったです。ただ、4歳の息子は背の高いお兄ちゃんたちに囲まれてのサッカーが初めてで怖かったようです。
- かまどご飯は炊飯器と違うワクワク感があり、無印さんのレトルトなのに引き上げからさせてくれるとゆー楽しみもありよかったです!
- 子供と妻が夢中になってクリスマスリースを作っていました。
- 子供と共同で季節の木や葉を使ってリースを作ったことが楽しかったです。
- 子供とできた
- 焚き火でマシュマロやチーズを焼いたり、やってみたかった事が出来た事です。
- とにかく見た目お洒落なゲートから、ワクワクするようなshop。リースを作ったり、竹のゴムでっぽうを息子がとっても楽しんでいました

## **#ゆったり #ゆるさ #自然**

- ゆるいところがよかったです。
- 自然のなかでみんなでまったりできた。
- 自然の中でびのび遊べてこどもたちが楽しそうだった
- 自然のものを色々使えた、見るだけで癒された
- 子どもたちの自由に遊ばせられるところ。
- 子どもと楽しみながら環境や自然について学べたこと。
- 外でみんなでほっこり出来てとても楽しかったです

- 何もかも。大人でも子どもでも楽しめる。

公園という緑の中で、自由に工作ができた。

Q9 イベントで改善した方が良いと思うことがあれば教えてください。

#### **#スポGOMI**

- スポごみのスポンサー協賛商品が数多くあったにも関わらず、1~3位に配布が集中しすぎではないでしょうか。ハンデなしの幅広い世代の参加者にも関わらず、なぜもっと幅広く、多くの参加者に、例えばお菓子一袋でも行き渡るようにしないのか疑問でした。
- ゴミ拾いイベントの商品が上位チームのみにかたまり過ぎ、もっと参加者全体が楽しめる分配を考えてほしい。せめて参加賞はすぐにもらえないか？2時から焼き芋は遅くて困る。案内やアンケートに誤字が多い、確認してから送ってほしい。運営側が内輪で盛り上がっているように感じた割には、ブースや機材、司会者などイベント自体にすごくお金をかけていそう。全体の仕切りをわかりやすく開けたイベントとして頑張してほしい。どこに何があるかなど各ブースの案内もわかりにくかった。あと、できれば店舗支払いがキャッシュレスになると嬉しい。
- ゴミの計量に時間がかかっていた。沢山ゴミがあったので、家族で並ばなければいけなくて、ブースの買い物やイベント参加があまり出来なかった

#### **#たき火 #焼き芋**

- 焼き芋、セットするところから教えてもらいたかったかな。気づいたら焼けていた感じだった。
- いろいろ問題はありますが、来場者さんも焚き火を楽しめるようにトングがあったり木をくべたりが出来る様にしてるともう少しアウトドアな感じがして楽しめるかなと思いました。
- 焼くアイテムがもう少しあっても良いのかな？と思いました！あと、キャンプグッズの販売ももっとあったら、当日使った椅子とか、焚き火グッズとか買いたかったです！

#### **#フード #ドリンク #ブース**

- フードやドリンクの売り切れが早く残念だった。
- フードの種類が同じようなものが多かった印象があるので、もう少しフードメニューが各店舗違うものであれば面白かったです。
- 食べ物の値段が少し高めかなと思いました。
- 出店の前で関係者、知り合い等で長い時間溜まっており、少し入りづらい時があった。フードもう少したくさんあっても良かったと思います。
- 火おこしに熱中しすぎたため、お昼に食べようと思っていた無印のカレーやうどんが全て品切れになってしまっていて、公園から帰らざるを得ませんでした。焼き芋も購入したかったのですが、子どもが小さいため戻る元気がなく、今年は断念しました。
- 小人数を相手の店舗だし、それぞれの立ち寄り時間が長く回転が悪かったのではと思います。
- うどんの待ち時間が30分以上…長かったです。おいしくいただきました。
- ブースの商品が割高でした。もう少し小さな子どもでも軽く食べられそうな物も置いて欲しいです。
- shopは増えれば増えるほど楽しくなります(◡◡)
- なにをやっているのかパッと見てわからないブースは近寄りにくかった。火起こし体験スペースが片付けられるのが早かった。一回座ると楽しいからかみんな長いので変わることもできず。ラストまでおいてないなら時間を書いてほしかった(あったのかも？)

#### **#案内 #説明**

- 案内が少なくわかりにくかった。焼き芋が出来上がった案内。焚き火の椅子は、自由に座っていいのか。五右衛門風呂はどういったイベントなのか。等、よくわからず、戸惑った
- どこで何時に何をやっているかがもう少しわかりやすいと良かった
- 会場の地図が見やすいところにあればいいと思います。子供や初心者が多いのでサポートされる方がもう少しあればいいと思いました(難しいですけどね)。

- ブースによってはどうすればいいのかわからないものもあった。リピーターでなくても、分かりやすい説明、サインは必要かと思う。例えば、焼き芋はどこで頼むのかは分からなかったし、かまどごはんや五右衛門風呂も勝手に試してよいか、体験料があるのかが不明確だった
- 比治山に初めて行ったので迷子になりました。サイトを見て場所を確認しましたが、場所が分かりづらかったです。イベント会場は、コチラなど看板などがあるといいと思います。
- 会場の場所が比治山としかなかったのも、マンガ図書館横とか明記してあると良かった。段原ショッピングセンターから行く途中にも立て看板などあるといいと思います。サッカーイベントが12時に終わり、焼き芋を貰いたかったんですが、子供が長くは待たなくて生芋を貰って帰りました。焼き芋が出来る時間がもっと早いと子連れには助かります。
- 面白いのに、何をしているのか全体像が分かりにくいという声は何度も聞きました。
- お店が沢山出店されていたが、店名、売り物がどれか分からないブースが多かった。スポGOMIは地図はあったがエリアがわかりづらかった。
- 下見をさぼって1回目のコース選を失敗した。のぼりを作って、集団の移動をうまくやりたい。
- パンフレットがお洒落でいいのですが、タイムスケジュールや予約関係が分かりづらかったです。今回夜のライブに参加したかったのですが、参加予約したので参加できると思っていたら、そちらはまた別に予約が必要とのこと。パンフレットにも17時からの予約QRコードが見当たらずで(あったのかもしれませんがちょっと分かりづらい)。時間、プログラム、必要なことを分かりやすくして頂けると嬉しいです！

#### #その他

- ルールを守れない人、子供は参加しないでほしい
- ウォーキングサッカーに参加しましたが、小学生が元気すぎて小さな子が楽しめていなかった感じがしました。
- ブースを反対側の公園にも設けて往き来するeventをつくってみたいかもそれからテントを張って泊まり掛けとかあれば
- 荷物置き場があるとかなり助かります！

Q10 イベントの全体の感想をお教えてください。

#### #よかった #たのしかった

- 普段とは違う比治山公園を満喫できた
- ゆったりとした空間で、楽しかった。
- いい感じにおしゃれでよかった。
- 自然も感じれてすごくよかった。
- たき火で焼いたお芋があんなに甘く美味しいものだと知りませんでした。来年もぜひ参加し、スポGOMIで上位を目指したいです。
- 年々参加者が増えているように思いました。活気があっていいと思います。
- ドキドキしながら参加しましたが、みなさん親切で、自然とふれあうことがなかなかないため、とても楽しかったです。ゴミの整理や、火種を消えないように1日もくもくつけてまわってくれていた黒いズボンのボランティアの男の子、いろんな方々に感謝します。親子で楽しめるイベントでした。また機会があれば参加させていただきます。
- いろいろなタイプの人に来て面白かった。ブースが多すぎて、分からないことも多かった。
- 東京から広島に転勤できていて2年になりますが、広島イベント マルシェなども含めて1番楽しかったと思いました！！
- とんど祭りなどもなくなる傾向にある中、焚き火体験できるのは良かったです。ゴミ拾いも子どもと楽しめたり、地元や地域と関われる機会を作ってもらえるのは有り難いです。

- コロナ禍でなかなか外出も限られていたので、近所で家族でホッポリ過ごせる時間が持てたことや、子供のやってみてみたいを叶えて頂きました。大変感謝しております。運営の皆様、有難うございました。
- 花炭づくりや虫探しのおじいちゃん・おばあちゃんや、お父さんのゴミスポ、お兄ちゃんたちのあそびば、お母さんたちの仕込んだ焼き芋…と、全世代の居場所と役割があり、充実しているのに忙しくなく、ゆったりしているのに暇な時間はない、という不思議な空間でした。落ち葉の舞う秋の終わりという季節感も風情がありました。我が家はこういうイベントの常連で、市内外で土日4件ハシゴ、という週末もあるなか、あったまる比治山は「特に優秀」なイベントでした。5歳児の娘はせわしなくあちこちに参加し、1歳児の息子はよその皆さんに可愛がられていました。また行きたいです。
- 雰囲気含めてとてもとても楽しかったです。ウォーキングフットボールではたいちょうさんの声かけがすてきだったとしてもいいグループで体験できて楽しめました。サッカーの後はめいろやフリーなスペースになってこどもが自然と遊べたのもよかった。BGMのおかげか賑やかなのに人混みも気にならずのんびりゆっくりできた。飲食もおいしく、焼き火焼き芋が目的で来ましたがとっつてもおいしかったのでまた来年お願いしたいです！ 焼き火がたくさんおいてあってテンションあがるし暖かいし前に座ると落ち着くといういい時間でした。なかなかできない火遊びには大人も大興奮。花炭づくりでは炭になった木の実や花がキレイな黒になっていて感動しました。大切に使います。楽しいイベントをしてくださりありがとうございました！
- 子供たちが普段できない体験、発見ができ、のびのびできてとてもよかったです(\*^^\*)
- 焼き火の香りがしてとても癒されました。アウトドアをあまりしたことがなく、子どもがキャンプに興味を持ったことから参加しました。今回はゆっくりと全部を見て回れなかったのもっとのんびり参加したいと思いました。初めて比治山公園に行きましたが、段原ショッピングセンターの利用方法などアクセス方法を詳細に記載していただき、助かりました。
- 広島イベントの中でも1番楽しかった!! ブースの雰囲気も焼き火も素敵でした!! もっとお店を増やして欲しい
- スタッフの皆さんお疲れ様でした。また次は楽しめるように頑張ってください。
- 比治山の更なる魅力に接するいい機会になりました。
- アウトドアなのに、おしゃれで驚いています。全体的には楽しかった。強いて言うなら、もう少し、どこに何があるか、分かりやすくなっていた方がいいです。あと、毎回トイレが遠くて困ってたけど、今回は近くて良かったです。
- 会場の雰囲気は良かったです。焼き火の匂いとかワクワクしました。
- 雰囲気がいい！ 若いパワー(◡\_◡) お洒落 あったかい♡? 楽しいー
- スタッフの方々が、とても優しく対応してくれて、とても楽しい時間を過ごす事ができました。たき火が消えそうなところに、すぐ来てくださったり、困っていたらスタッフの方から声をかけてくださったりとスタッフの優しさに、とても感謝です。スタッフの方々が、とても良かったので、来年も参加したいと思いました。
- 寒いとすぐに家に帰りたくなるなど思っていたが、焼き火の温かさが会場全体にあり、来場者もまったり過ごしている雰囲気がよく過ごしやすかった。いつまでもいたい雰囲気だった。来年はもっと色々なものに参加したい。
- 普段アウトドアをすることはほとんどありませんでしたが、身近に参加できて楽しかったです。スタッフの皆さんが親切で、火の扱いもマメに対応しておられ子連れにも安心して参加できたイベントでした。
- キャンプ感覚を味わえてよかった

- 親子共にとても楽しかったです！同じ場所で過ごす時間、別々の時間ありましたが、子供はコマを通じて名前もわからないがいろんな友達ができとても喜んでました！コマができた喜び、それを教えあったりすることが楽しかったようです。
- 天気にも恵まれ、たくさんの方が来られたようでなによりです。2日目屋前から参加と、少ししかおりませんでした。私としては食い足りない気持ちでしたが(気が付いたら食べ物が次々売り切れ！)、子供や妻は十分楽しんだようでした(クリスマスリースを一時間以上かけて作ってました。そりゃあ、ポップコーンは焦げるし、食べ物は売り切れるよね)。
- 多少子供たちが騒いでいようと(親が理不尽に怒鳴っているのは完全に本人の品性の問題だと思います)、このくらいの緩さがいい感じです。
- ただ、大きなイベントになると、事故とか怪我とかの心配がより大きくなります。その点だけ注意されて永く続いてほしいイベントです。”
- 自由度が高くて、のびのび遊べたのでとても良かった。公園のベンチだけでなく、座るところがたくさんあったのが助かりました。
- 会場のいたるところに焚火台があってそれを囲って語るスペースがある。こんなイベントなかなかないと思います。若い人だけで盛り上がってるのではなく、年配の方も携わられててそこもいいなと思いました。すごく新鮮で楽しかったです。
- アウトドアに興味があったので、オシャレなスポンサーさんが多くとても参考になりました。ぜひ来年も参加したいです。
- 焚き火や外で焼き芋をする事がなかなかできないので、子供もとてもいい経験になったと思います。今回は時間がなくあまり参加できなかったのですが、どのプログラムも楽しそうだったので、また次回あれば是非参加したいと思います。

#### **#次回は出店したい**

- 週一の森のようちえん(おさんぽサークルみつばのクローバーという団体です)の活動しており、森のクラフトのワークショップを出店したいなと思いました。出店者さんを厳選されているのだと思いますが、もし来年度一般からの出店が可能でしたら、応募させていただきたいと思いました。

#### **#少し不満**

- もう少しアウトドア用品等の展示があるのかと期待していたのですが、思いの外少なく、逆に自己満足的な身内間での展示が多い様に感じてしまいました
- 初めて行った人や、当日参加の人は入り込みにくい雰囲気だった

#### **#その他**

- 人が多くて驚いた

### ◆ 総括

〈運営成果について〉

- はじめての2日間開催。無事、事故もなく、コロナ感染もなく開催できた。

- 受付時に、来場者にリストバンドを配付したことで、正確な来場者数を把握できた。これまでにない盛り上がりで良かった。ミニマムに開催出来てよかった。
- サポートスタッフの方が各自よく動いてくれたので、ある程度任せて動けた。
- 1日目の来場者が SNS にイベントの様子等について投稿してくれたため、2日目の来場者が多かった。
- 飲食ブース用に借りた屋台は可愛くて最高。
- 「たき火ソーシャルアウトドアナイト」では夜のたき火を楽しめた。話がはずんだ。

〈運営課題について〉

- 初日の朝ミーティングができず、当日のサポートスタッフへの申し送りができないまま始まってしまった。事前にミーティングができると良かったと思う。
- 設営の段取りについては課題。
- 来場者が多かったため、たき火まわりのベンチがいっぱいになり座れない人がいた。
- 人が常駐しないところにタープは張らない。(風でポールが倒れて参加者に当たった)
- 夜は暗さのため、タープを貼っているロープにひっかかりやすく、安全面についてはもっと意識した方がいい。
- 夜のプログラムでは、片付けの中で落とし物やゴミ箱、火やゴミなどは暗くて確認しきれないところがあるので、明るいうちか、翌日の明るくなってからのチェックは必要と思われる。
- イベントのこの場だけで終わらない、つながりをどうつくっていくかは今度の課題。
- 「自分たちもここでやってみたい」といった気持ちになるには、別のアプローチが必要か。

〈プログラムについて〉

- 焼き芋の力を改めて実感。
- 各たき火を、企業協賛型にするなど、企業をもっと巻き込む工夫は今後もっと必要か。
- 夜のプログラムは、お酒が売れることが分かった一方で、次回大きく開催するときは、夜用の出店者を募るなど工夫したい。
- フードが早々に売り切れた。今回は初めての参加の方が多かったので次回は各々数量を増やしたりされると思う。
- 天気よさも手伝ってか、本(マンガ)を夢中で読んでいた子が結構いたという印象
- スポ GOMI の賞品が上位者にかたまっていたとの指摘があり、今後は幅を持たせてもよいかもしれない。
- 注意書きをしても不燃ごみを拾って持ってくる人たちには減点などペナルティを課すか、不燃ごみ処理について広島市と協議して負担を減らしたほうが良いと思う。
- 地域猫活動の方々々が作った猫小屋をゴミとして持って来ないようにお知らせするか、事前に地域猫活動の方々々に猫小屋を避難してもらう(警察に抗議している姿があった)

(7) たき火ソーシャルアウトドアナイト (あったまる比治山 2021 番外編)

日時	令和3年12月4日(土) 17時~21時
会場	比治山公園御便殿広場
参加費	2000 円(カルロス特製プレート付き) 飲み物やフードは別途キャッシュオン
協力	カルロス(food)、TONQAL(food&drink)、賀茂泉酒(drink)、Cornel & コリシゲマコト(music)、広島シネマサーカス(movie)
当日のプログラム	たき火を囲んであったまりながら、パチパチというたき火の音をバックミュージックに、参加した方々との交流を楽しむ。たき火/音楽/映像/フード/ドリンク

(8) たきびば比治山 #03

日時	令和4年1月6日(木) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	-
参加者数	大人4人
内容	・地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ

総括
● 年始早々ということもあり参加者は少なかったので、昨年の振り返りと新年の抱負を語り合う場となった。

(9) たきびば比治山 #04

日時	令和4年2月3日(木) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	-
参加者数	大人11人
内容	・地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ

総括
● 比治山公園を散歩している方との交流の中では、周辺住民の方でドックランなど企画したい方などとの出会いがあり、今後の企画に繋がりそう。
● 広島市現代美術館のスタッフの方々が、改修工事中に活動しているアーティスト「ヒスロム」と一緒に参加いただき交流を図れた。
● 段原まちづくり協議会の梅田さん、DJのキムラミチタさんとあつ“たまる”比治山の振り返り映像の撮影実施。

(10) ととのえる比治山 Vol. 9 “自然との対話で学ぶ、生きる智慧”

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

日時	令和4年2月20日(土)
会場	比治山公園 三段公園

(11) たきびば比治山 #05

日時	令和4年3月3日(木) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	-



参加者数	大人7人
内容	・地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ

総括	
●	広島市現代美術館のスタッフの方々と、広島市現代美術館の改修工事の今後について情報交換。リニューアルオープン後のスペースの活用など。
●	近隣住民の方も訪れてくださり、緩やかなつながりの場として有効。ただ、焚き火の季節的に4月ぐらいまで。